



grass valley

EDIUS[®] X

EDIT ANYTHING. FAST.

リリースノート

Software Version 10.00.6653 (2020年10月版)

www.grassvalley.com

サポートする OS について

Windows 7 はサポートされません。EDIUS X は Windows 10 上でのみご利用いただけます。

Windows Defender SmartScreen がインストーラの起動を停止する場合

Windows Defender SmartScreen がインストーラの起動を停止する場合は下記の手順を実行してください。

- 1) インストーラを右クリックし [プロパティ] を選択します。
- 2) [デジタル署名] タブを開き"GRASS VALLEY K.K."のデジタル署名があることを確認します。
- 3) [全般] タブを開き [許可する] をチェックします。
- 4) [適用] をクリックし、続けて [OK] をクリックします。
- 5) もう一度インストーラを起動します。

EDIUS X の動作環境

本バージョンの動作環境は以下の通りです。

CPU	AVX2 をサポートする第4世代 Intel CPU 以降 または 同等の AMD CPU
メモリー	8GB 以上(4K / 8K 編集には 16GB 以上)
ハードディスク	EDIUS のインストールに 6GB 以上、 映像用に SSD または SATA / 7,200rpm 以上のドライブが必要
グラフィックス	1GB 以上、4K / 8K 編集には 2GB 以上のビデオメモリーが必要。 1024x768 32-bit 以上に対応 Direct3D 9.0c 以降および PixelShader3.0 以降に対応
サウンド	WDM に準拠したサウンドデバイスが必要
光学ドライブ	Blu-ray や DVD を作成するには、対応したドライブが必要
インターネット環境	インストール、アップデート、ライセンス認証、および、ユーザー登録、サポートに必要 ※EDIUS Pro はライセンス認証のため定期的なインターネットへの接続が必要
OS	Windows 10 64-bit version 1903 以降

※動作環境は予告なく変更される場合があります。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- 複雑なプロジェクトの場合、レンダリングを開始するのに時間がかかりすぎる。
- プロキシのみのクリップのタイムラインサムネイルが表示されない。
- プロキシ付きクリップに対し上書きエクスポートすると、プロキシがオフラインになる。
- 部分転送時に波形キャッシュが作成されない。
- バックグラウンドレンダリングジョブの結果が GV Job Monitor に表示されない場合がある。
- H.264/AVC MOV エクスポートが Linear PCM の音声を正常に出力しない。
- 特定の VST プラグインの一部のパラメータが正しく保存されない。
- プロキシ作成を停止すると EDIUS が作りかけのプロキシファイルを読み込んでしまう。
- クリップのレンダリング中にプロジェクトを開きなおすと EDIUS が強制終了する。
- [レンダリングファイルの削除] - [すべて]を選択時にレンダリングジョブがキャンセルされない。
- タイムラインをスクラブ中に EDIUS が強制終了する。
- タイムラインをスクラブ中にエラーメッセージが表示される。
- EDIUS 終了時に不要となったレンダリングジョブがキャンセルされない。
- 波形キャッシュが何回も作成される。
- レンダリング中に EDIUS で再生操作を行うと短時間応答なしになる場合がある。

Mync

**修正・改善された不具合はありません。*

既知の障害

本バージョンの既知の障害は以下の通りです。

EDIUS

- EDIUS が使用中のファイルを上書きエクスポートしようとするとう失敗する。
- 50p/60p クリップの場合、ソースタイムコードのフレームの値として常に偶数が表示される。
- EDIUS.exe をマルウェアだと判定するセキュリティソフトがある。
- Dolby Digital Professional / Plus でエンコードしたものを EDIUS で再生すると、音量が変わる。
- プロジェクトがネットワーク上にあり且つオフラインの場合、最近使ったプロジェクトの表示に時間がかかる。
- プロジェクト設定で音声を 32bit にしていると、クリップレンダリングできない。
- In/Out 点間のレンダリング中にシーケンス全体のレンダリングを行い、タイムラインをスクラブするとレンダリングが処理されない。
- EDIUS 起動時に「サービスとの通信に失敗しました」というエラーメッセージが出る。
一時回避策: Windows タスクマネージャー > サービスを開き、EHAssetStore, EHRenserService 各サービスを再起動する。

Mync

**既知の障害はありません。*

制限事項

EDIUS / Mync

QuickTime for Windows の非サポートによる対応フォーマットの制限

EDIUS X では QuickTime for Windows のサポート (QuickTime Essentials のインストールによる対象ファイルの取り扱い) 終了に伴い、下記フォーマットのファイルは扱えません。

静止画: Flash Pix, Mac Pict, QuickTime Image

動画 (インポート・エクスポート): M4V および他のコーデックの MOV ファイル

※MPEG-2, H.264/AVC, ProRes 等一般的なビデオコーデックの MOV ファイルはインポート、エクスポート共に可能です。

動画 (エクスポート): 3GP (MOV), 3G2 (MOV)

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

重要

上記ファイルが含まれているプロジェクトを EDIUS X で読み込んだ場合、それらはオフラインになります。